

項番	対象	プログラム名	参加者数	留学先		期間	派遣目的および派遣事業内容	単位認定の方法	認定単位数
				国・地域	大学名				
1	全学部	アメリカンスタディプログラム	12名	アメリカ	ウィラメット大学	2026年8月～2026年12月	異文化体験、日本人であることの再認識および語学力の向上を目的とする。 協定校であるウィラメット大学の学生寮に滞在し、リベラルアーツを学ぶ。渡航前には本学で集中的な英語力強化と異文化適応プログラムを実施。	学内規程に基づき認定。学生が帰国後所定の書類を大学へ提出、申請することで、1セメスターあたり最大20単位を申請のあったセメスター末に成績へ反映する。	最大20単位
2	全学部	アメリカンスタディプログラム	13名	アメリカ	ウィラメット大学	2026年8月～2027年5月	異文化体験、日本人であることの再認識および語学力の向上を目的とする。 協定校であるウィラメット大学の学生寮に滞在し、リベラルアーツを学ぶ。渡航前には本学で集中的な英語力強化と異文化適応プログラムを実施。	学内規程に基づき認定。学生が帰国後所定の書類を大学へ提出、申請することで、1セメスターあたり最大20単位を申請のあったセメスター末に成績へ反映する。	最大40単位
3	全学部	協定校ダブルディグリー留学	1名	アメリカ	ウィラメット大学	2024年8月～2026年5月	所定のカリキュラムに沿って専門科目を履修する。授業への参加、課題への取り組み、グループワークおよび現地学生との学術交流を通じて、専門知識の習得と実践的な能力の向上を図る。また、必要な単位を修得し、プログラムの修了要件を満たすことで、両大学の学士号取得を目指す。	学内規程に基づき認定。学生が帰国後所定の書類を大学へ提出、申請することで、2年間で最大60単位を申請のあったセメスター末に成績へ反映する。	最大60単位
4	全学部	協定校ダブルディグリー留学	1名	アメリカ	ウィラメット大学	2026年8月～2028年5月	所定のカリキュラムに沿って専門科目を履修する。授業への参加、課題への取り組み、グループワークおよび現地学生との学術交流を通じて、専門知識の習得と実践的な能力の向上を図る。また、必要な単位を修得し、プログラムの修了要件を満たすことで、両大学の学士号取得を目指す。	学内規程に基づき認定。学生が帰国後所定の書類を大学へ提出、申請することで、2年間で最大60単位を申請のあったセメスター末に成績へ反映する。	最大60単位
5	全学部	協定校ダブルディグリー留学	1名	アメリカ	南オレゴン大学	2025年9月～2027年6月	所定のカリキュラムに沿って専門科目を履修する。授業への参加、課題への取り組み、グループワークおよび現地学生との学術交流を通じて、専門知識の習得と実践的な能力の向上を図る。また、必要な単位を修得し、プログラムの修了要件を満たすことで、両大学の学士号取得を目指す。	学内規程に基づき認定。学生が帰国後所定の書類を大学へ提出、申請することで、2年間で最大60単位を申請のあったセメスター末に成績へ反映する。	最大60単位

項番	対象	プログラム名	参加者数	留学先		期間	派遣目的および派遣事業内容	単位認定の方法	認定単位数
				国・地域	大学名				
1	全学部	アメリカンスタンディプログラム	10名	アメリカ	ウィラメット大学	2025年9月～2025年12月	異文化体験、日本人であることの再認識および語学力の向上を目的とする。 協定校であるウィラメット大学の学生寮に滞在し、リベラルアーツを学ぶ。渡航前には本学で集中的な英語力強化と異文化適応プログラムを実施。	学内規程に基づき認定。学生が帰国後所定の書類を大学へ提出、申請することで、1セメスターあたり最大20単位を申請のあったセメスター末に成績へ反映する。	最大20単位
2	全学部	アメリカンスタンディプログラム	9名	アメリカ	ウィラメット大学	2025年9月～2026年5月	異文化体験、日本人であることの再認識および語学力の向上を目的とする。 協定校であるウィラメット大学の学生寮に滞在し、リベラルアーツを学ぶ。渡航前には本学で集中的な英語力強化と異文化適応プログラムを実施。	学内規程に基づき認定。学生が帰国後所定の書類を大学へ提出、申請することで、1セメスターあたり最大20単位を申請のあったセメスター末に成績へ反映する。	最大40単位
3	全学部	協定校ダブルディグリー留学	1名	アメリカ	ウィラメット大学	2024年8月～2026年5月	所定のカリキュラムに沿って専門科目を履修する。授業への参加、課題への取り組み、グループワークおよび現地学生との学術交流を通じて、専門知識の習得と実践的な能力の向上を図る。また、必要な単位を修得し、プログラムの修了要件を満たすことで、両大学の学士号取得を目指す。	学内規程に基づき認定。学生が帰国後所定の書類を大学へ提出、申請することで、2年間で最大60単位を申請のあったセメスター末に成績へ反映する。	最大60単位
4	全学部	協定校留学	1名	ベルギー	KU Leuven	2025年9月～2026年6月	大学間協定に基づき、学部学生を協定校へ1年間派遣する。派遣先大学のカリキュラムに沿って専門科目や関連科目を履修し、授業への参加、課題への取り組み、グループワーク等を通じて専門知識の習得と学修能力の向上を図る。また、現地学生との学術交流や日常生活を通じて異文化理解を深め、語学力および国際的なコミュニケーション能力を育成する。帰国後は、留学で得た知識や経験をその後の学修に活用する。	学内規程に基づき認定。学生が帰国後所定の書類を大学へ提出、申請することで、1セメスターあたり最大20単位を申請のあったセメスター末に成績へ反映する。	最大20単位

2025年9月～2026年6月の海外派遣者数
合計 21名
※集計方法は私学事業団特別補助記入要領による